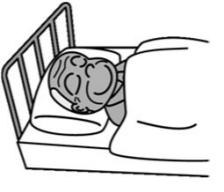


患者氏名: <<ORIBP_KANJI>> 様

年 月 日作成

病名: **大腿骨近位部骨折骨接合術を受ける方へ**

主治医: <<SYUSRNAME>> 看護師:

月/日	#VALUE!		#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	14~20日 転院・退院			
	入院日	手術当日		術後1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日		10日		
	手術前		手術後													
行動	ベッド上安静 痛みに合わせて、体を起こせませ 	ベッド上安静 ベッド上安静	ベッド上安静 体も起こせません 	歩行可能 骨折部の安定性に合わせて歩行練習を開始します リハビリの状況に合わせて、車椅子、歩行器、松葉杖など使用します  										転院後は転院先のクリニカルパス用紙に続きます		
食事	普通食 21時以降は、絶飲食 水も飲めません	手術まで絶飲食	手術後6時間経過し、お腹が動いていれば飲水はできます	5分粥	普通食											
処置	就寝前に下剤と眠剤を内服します 場合によって手術部位の毛剃りをします 場合によって牽引します(足に重りを付けて、骨折部を引っ張ります)		酸素を吸入します 尿管が入ります 両足に血栓予防のため、包帯を巻きます	ガーゼ交換(2~3日に1度)体を拭きます(週3回) 車椅子でトイレに行ければ尿管を抜きます											抜糸 主治医の許可があれば、翌日からシャワーに入れます	
注射 内服		持参薬をお預かりにします	翌朝まで点滴があります	抗生剤の内服開始 痛み止めと胃薬の内服開始 持参薬の再開												
リハビリ	診察があります 術前後を問わず足首の底背屈運動をよくして下さい(血栓症の予防にもなります)。			リハビリ開始 												
検査	術後の状況により採血、レントゲンが適宜入ります															
説明	看護師から入院説明・手術前説明 主治医から手術説明と転院につ いての説明をします(説明がまだの方のみ) 麻酔科医師説明 手術室看護師訪問		主治医から手術結果説明											退院準備についての説明 転院される患者様には、転院にむけての説明をします	退院後の生活指導	

※手術後特別な合併症がなければ2週間程度で転院となります。転院後は、より専門的なリハビリを継続していきます。
 注1. 病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査を進めて行くにしたがって変わる可能性があります。
 注2. 入院期間については現時点で予想されるもので、今後の経過で変更となる可能性もあります。
 注3. この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知下さい。


上記の説明を受け同意しました。 年 月 日 ご署名 _____ [患者さんとの続柄 _____]

患者氏名: <<ORIBP_KANJI>> 様

年 月 日作成

病名: **大腿骨頸部外側骨折で骨接合術(内固定の手術)を受ける方へ**

主治医: <<SYUSRNAME>> 看護師:

月/日	<<NK_ORADM_DYRD>>		#VALUE!		#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	14~20日 転院・退院			
	入院日		手術当日		術後1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日		10日		
行動	手術前		手術後														
行動	ベッド上安静 痛みに合わせて、体を起こせませ 		ベッド上安静 ベッド上安静 体も起こせません 		歩行可能 骨折部の安定性に合わせて歩行練習を開始します リハビリの状況に合わせて、車椅子、歩行器、松葉杖など使用します  												
食事	普通食 21時以降は、絶飲食 水も飲めません		手術まで絶飲食		手術後6時間経過し、お腹が動いていれば飲水はできます	5分粥	普通食										
処置	就寝前に下剤と眠剤を内服します 場合によって手術部位の毛剃りをします 場合によって牽引します(足に重りを付けて、骨折部を引っ張ります)		酸素を吸入します 尿管が入ります 両足に血栓予防のため、包帯を巻きます		ガーゼ交換(2~3日に1度)体を拭きます(週3回) 車椅子でトイレに行ければ尿管を抜きます											抜糸 主治医の許可があれば、翌日からシャワーに入れます	
注射 内服			持参薬をお預かりにします		翌朝まで点滴があります	抗生剤の内服開始 痛み止めと胃薬の内服開始 持参薬の再開											
リハビリ	診察があります 術前後を問わず足首の底背屈運動をよくして下さい(血栓症の予防にもなります)。				リハビリ開始												
検査	術後の状況により採血、レントゲンが適宜入ります																
説明	看護師から入院説明・手術前説明 主治医から手術説明と転院につ いての説明をします(説明がまだの方のみ) 麻酔科医師説明 手術室看護師訪問		主治医から手術結果説明												退院準備についての説明 転院される患者様には、転院にむけての説明をします	退院後の生活指導	

転院後は転院先のクリニカルパス用紙に続きます

※手術後特別な合併症がなければ2週間程度で転院となります。転院後は、より専門的なリハビリを継続していきます。
 注1. 病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査を進めて行くにしたがって変わる可能性があります。
 注2. 入院期間については現時点で予想されるもので、今後の経過で変更となる可能性もあります。
 注3. この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知下さい。

上記の説明を受け同意しました。 年 月 日 ご署名 _____ [患者さんとの続柄 _____]